



高田高校校舎改築記念事業募金活動について

平成19年4月20日に開始しました校舎改築記念事業募金は、本年4月19日に募金期間の1年を終了いたしました。

これに先立つ2月初めの時点で、目標額1億6千万円に対し約2千万円及ばず、募金期間中の目標達成が危ぶまれたため、2月16日第3回記念事業拡大実行委員会を開催し、募金活動期間を10月19日まで半年間延長することが決定されました。

第2期募金活動に入りまして6月28日第4回記念事業拡大実行委員会が上越市高陽荘で開催され、同委員会事務局より平成20年6月11日現在の募金状況の報告がありました。

第1期の寄付金

1億4,556万円（平成19.4.20～20.4.19）

募金活動開始以前の寄付金

115万円

第2期の寄付金

3,596万円（平成20.4.20～20.6.11）

合計

1億8,267万円

（内、校友関係寄付額は 7,900万円
大口篤志家寄付額 9,000万円）

報告に続き、事務局より

- この時点での合計額をもって、当初目標額を超えましたが、今次の物価上昇、殊に建設諸物価の高騰と、加えて「合宿所」の着工が平成22年春と、かなり先でもあり、募金最終額が、1億9,000万円まで到達しないと記念事業は完遂できない。
- これまでの寄付の状況をみると、依然として大口に頼っており、本来の募金の姿である校友の広い参加となっていない。寄附をした校友は全国校友のおよそ23%であり、少なくとも校友の40%くらいには寄付に参加していただきたい。
- 目標達成に向けて未寄付の校友に、学年毎の働きかけを継続していただきたい。とする懇請がありました。

同時に第2期募金活動は、本年10月19日完了とすることの確認がなされました。校友会東京支部としては7月の役員会、9月の役員・評議員会にて、支部会員への働きかけを行うことを申し合わせております。

以って10月20日時点での上記達成を祈念しているところでございます。

高田高校校友会東京支部
幹事長 柴田 武弘